

科目名	新生児・乳幼児学 (Neonatal/Infant Medicine)			科目コード	S104
単位数	1 単位	選択区分	必修	時間数	15時間
区分	助産学基礎領域	学期	前期	関連DP	
担当教員	草薙 康城				
授業概要	正しい知識に基づいた医療を実践していくために、新生児・乳幼児期の特徴的な疾患に関する医学的見地からの病態理解や診断管理について教授する。				
授業目標	助産師として基盤となる新生児学・乳幼児学についての知識・考え方を習得する。				

授業計画

回	項目	内容
1	新生児学総論	新生児の定義、分類、新生児医療における用語、 発育・発達とその評価
2	胎児から新生児へ	胎児発育・発達 胎児循環と成人循環 胎児の胎外生活への適応
3	新生児蘇生	新生児仮死の診断 新生児蘇生法
4	新生児の生理 新生児の呼吸器疾患	体温調節と保温、栄養の基礎と臨床、水-電解質バランス 新生児の呼吸器疾患
5	新生児の循環器疾患 黄疸、消化器疾患	新生児期に発症する循環器疾患（チアノーゼ型先天性心疾患、新生児遷延性肺高血圧症） 新生児黄疸と病的黄疸をきたす疾患
6	血液疾患 免疫・感染症 消化器疾患	多血症、新生児メレナとビタミン K 欠乏性出血症 新生児期の重要な感染症 新生児期の消化器疾患
7	成長発達	乳幼児期の各段階における身体発育の特徴
8	総合学習	新生児・乳幼児学における知識が身についているかの確認を行う
成績評価方法	授業に対する取り組みの積極性（20%） 筆記試験（80%）	
教科書	必要に応じて紹介する。	
参考図書等		
授業時間外の学習について		
関連科目		
備考		